

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	令和2年 6月 24日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都府京丹後市峰山町千歳22	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 日進製作所 代表取締役 前田 昌則

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001:2015
適 用 範 囲	本社工場、赤坂工場、市島工場、荒山工場
導 入 年 月 日	平成11年3月30日
認 証 番 号	E-018
基 本 方 針	自動車・ミシンの重要機能部品及び工作機械を製造・販売していることを踏まえ、「人にやさしい環境を創る」ため事業活動・製品・サービスが環境に影響を与える項目に関して、「環境マネジメントシステム」を事業運営の重要基盤の一つと定め、「継続的な改善」を実践。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	○地球温暖化防止 ・二酸化炭素の削減目標：対前年度原単位比1.0%の削減 ・省エネ設備、商品の開発、販売の推進：売上、開発数 ○グリーン調達：協力会社への環境管理活動の要請、支援 ○ゼロエミッションの推進：廃棄物の削減、有価物化等 ○環境の保護：有害物質の管理、法及び自主管理基準の順守 ○社会貢献：地域の環境活動と工場周辺の清掃活動等
目標を達成するための取組の内容	○二酸化炭素削減の取組 ・過去からの継続的な取組みと水平展開 ・高効率照明ランプ、器具への更新 ・加工設備の高効率化（インバータ、サーボ等の検討） ・エアコンプレッサーへの高効率化 ・高効率エアコン、トランスへの更新 ・提案活動などにより新たな取組の実施
目標を達成するための取組の進捗状況	進捗状況は、四半期毎の環境会議において報告。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	二酸化炭素の削減は、原単位対前年1%減の目標に対し0.07%減と達成できなかった。特にダイカスト、熱処理工程が悪化した。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係部門が「順守評価表」を作成しチェックを実施。 実施状況は内部監査、外部審査により問題が無いことを確認する。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	年に1回、最高責任者によるマネジメントレビューを実施。 今年度も計画通り実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。